

2022年度 日本工学院専門学校											
ダンスパフォーマンス科											
HIP HOP 4											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	必修	種別	実習	時間数	30	単位	1
担当教員	STEZO/YU-KI/Suguru/KOTA			実務経験	有	職種	プロダンサー				
担当教員紹介											
【KOTA】 ダンスチームREALSHITとして活動。ダンサーズクラシックス、ダンスアライブで優勝。W-inds、MISIA、加藤ミリヤ、SHUN、清水翔太などのバックアップダンサーとしても活躍している。											
授業概要											
この科目ではストレッチ、アイソレーション、筋力トレーニング等の基礎体力をつける為の反復トレーニングを行います。力強い振付を踊りこなす強い筋力と体幹を身に付ける事と、身体の可動域を広げ表現力を向上させる事を目的とします。また、簡単なステップや振付を鏡で自己を確認しながら練習します。ステップや振付の達成度を確認し、基礎トレーニングの習熟度を自分自身が理解する事を目的とします。											
到達目標											
講義を通じて就職活動、オーディション合格に必要な自己PR術を習得する。正しい履歴書の作成方法を学ぶ。社会人として必要な積極性や協調性を講義内のディスカッションや課題研究を通して学ぶ。											
授業方法											
毎授業、ストレッチ、アイソレーション、筋力トレーニングといった基礎力を向上する為の動作を取り入れ、習熟度を高めていきます。基礎トレーニングの習得レベルを判断する為に簡単なステップや振付を覚えます。また自分自身の動きは必ず鏡を確認しながら覚える事で客観的に達成度を理解できるようにします。											
成績評価方法											
試験・課題レポート 成果発表 平常点	30% 40% 20% 10%	試験と課題を総合的に評価する 授業内容の理解度を確認するために実施する 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する									
履修上の注意											
前回レッスンの動き・ステップ・振り付けを自主練習して実習に臨む事。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。											
教科書教材											
適時レジュメ・資料を配布する											
回数	授業計画										
第1回	カウントではなく音楽に合わせてリズムを取る表現を理解し、振付を習得する										
第2回	振付の意図を理解し、踊りの正確性を維持した状態で表情やダンスの表現力を出す練習を行う										
第3回	音楽に合わせて少人数のグループを作り、既定の振付を他の学生の前で発表を行う										
第4回	実習班ごとに公演用の振付①を習得する										
第5回	実習班ごとに公演用の振付②を習得する										

2022年度 日本工学院専門学校	
ダンスパフォーマンス科	
HIP HOP 4	
第6回	実習班ごとに公演用の振付③を習得する
第7回	振付①の構成を習得する
第8回	振付②の構成を習得する
第9回	振付③の構成を習得する
第10回	振付①～③までの全体構成を把握し、全体練習ができるようにする
第11回	振付①～③までの全体構成を把握し、全体練習ができるようにする
第12回	振付④～⑤までの全体構成を把握し、全体練習ができるようにする
第13回	前回の修正点を把握し、会場リハに向けてミスなく踊りきれるようにする
第14回	構成・踊りに支障をきたさないよう会場全体の広さをとらえて踊る
第15回	実践演習で得た技術・作品を発表する